



部活動にズーム・イン No.2 ～上昇の風に乗れ！～

科学部 Science

■科学部は、身近な自然をテーマに研究を行い、各種発表会に参加しています。今年度は、津谷川に生息する生物の研究に加えて、自然薯の生育に関する研究も行っています。近年は研究だけでなく、合宿や水晶採集などの校外活動も充実してきており、楽しく科学を学ぶことができる機会も増えました。研究はオリジナリティがあれば世界唯一のものであり最先端です。これからも部員たちで協力し合い、まだ誰も知らない疑問を解き明かしていきたいと思えます。

(顧問 門澤智広・齋藤晃子)



卓球部 Table Tennis

■卓球部は、笑顔の絶えない部活です。しかし、ただ楽しいだけの部活ではありません。各自が県大会出場という目標をもち、熱心に練習に取り組んでいます。最近では、アドバイスを送り合う様子が多く見られ、チーム力の向上を感じています。卓球は一見すると個人競技ですが、試合で勝利するためには、個人戦・団体戦を問わずチーム力がとても大事になってきます。このことを意識できている部員たちは、チーム力の向上を目標に、さらに努力を重ねていくことでしょう。そんな部員たちを私たちと一緒に応援していただけたら幸いです。

(顧問 川井 毅・高橋朋美)



ハンド・イン・ハンド部 Hand-in-hand

■児童館や福祉施設などでボランティア活動をする部活動です。部員46名。本吉響高校の中の大所帯です。だからこそ部員に言っているのは「本吉響高校の生徒の約6人に1人がハンド・イン・ハンド部。ハンド部がいい挨拶をすれば、挨拶のいい学校になるし、ハンド部が思いやりを持てば、思いやりのある学校になるはず。」ということです。

まだまだ道半ばではありますが、このことを誇りにこれからも活動していければと思います。



(顧問 後藤理恵・畠山 徹)



男子バレーボール部 Volleyball

■男子バレーボール部は部員7名(内マネージャー3名)で活動しています。人数が少ないことは言い訳にせず(でも本当は部員が欲しい!), 日々校内で一番活発な部を目指して活動しています。大会や試合については、現在のところ岩ヶ崎高校と合同チームとして出場しています。向上心MAXな私たちはこれからもどんどん成長していくので期待してください! 最後に・・・部員がやっぱり欲しい!! いつでも見に来てください!



(顧問 阿部優也・柳川正博)





いざ！全国の舞台へ！～2020こうち総文～

■7月31日(金)から開催される第44回全国高等学校総合文化祭の美術・工芸部門に3年生の伊藤朱理さん(大谷中)の作品が展示されます。今年は高知県が開催地です。しかしながら、例年と異なり新型コロナウイルス感染症拡大が終息する見通しが立たないこと、会場では人の密集が予想され、会場までの長距離移動や宿泊施設での感染のリスクが高いこと、参加者全員の感染防止を徹底することも難しいことなどの観点から、生徒の生命の安全・健康を最優先に考え、通常開催ではなく、Web上での発表・交流となります。

ー今回の作品について、どのような意図やイメージで制作したのか教えてください。

「タイトルの『新境地へ』にもあるように、今回私が力を入れたのは「新しい自分」の追求です。今までの自分からさらなる高みを目指し、自分がアップデートされていく様子を表現しました。」

ー作品を制作する時にいつも心がけていることは何かありますか。

「絵でしかできない表現をすることです。人だったり、植物だったり、物だったり、そのものが持つ表情、温度、質感、時間。また、描く人が込めた思いなど言葉や写真では伝わらない複雑な表現も絵ならできます。」

ー伊藤さんにとって、本吉響高校の美術部はどのような存在ですか。

「可能性を与えてくれる存在であり、心強い仲間でもあります。本吉響高校の美術部は部員や顧問の先生との意見交換を大事にしている「全体で良い作品を創っていく」、いわば「チーム戦」をモットーにしています。1人ひとりが自分の世界観を持っているので、さまざまな視点からのアドバイスは自分にはない発想ばかりで、とても面白いです。」

ー今後は絵を描くことにどのように向き合っていきたいですか。

「自分らしさを大切にしながら、楽しんでやっていけたらいいと思います。」



作品『新境地へ』



本番に向けた準備始まる

■7月14日(火)恒例の3年次一斉面接指導が行われました。

入退室の礼法や自己紹介の仕方、身だしなみなど、基本的なことを重点的に確認しました。面接官役の教員のジェスチャーを交えながらの熱い指導に、生徒たちは真剣な態度で聞き入っていました。

今年は新型コロナウイルス禍の影響により、就職試験の開始が例年より1か月ほど遅い10月16日からとなります。

3年生の皆さん、粘り強く頑張ってください！



地域を彩ります

■今年も地域貢献活動の一環として、人間環境系列農業選択生徒による植栽活動が行われました。JR本吉駅花壇と本吉総合支所花壇を、彩り美しく整備しました。



宮城県本吉響高等学校

〒988-0341 宮城県気仙沼市本吉町津谷桜子2-24

電話 0226(42)2627 FAX 0226(42)2628

ホームページアドレス <https://hibiki-h.myswan.ed.jp/>